

## 普及活動情勢報告（令和7年11月分）

中央西農業振興センター農業改良普及課

### 促成ピーマンの増収に向けて ～土佐市ピーマン部会現地検討会～



10月10日、JAとの協働により、土佐市ピーマン部会の現地検討会を開催し、生産者18名が参加しました。

農業改良普及課は、かん水データの見える化による栽培管理の把握や、日射比例灌水の重要性について情報提供を行いました。

参加者からは、「これまでかん水量は時間で管理していたが、株あたりのかん水量で把握することで、ハウス間の比較ができて良い」、「日射量の変化を意識してかん水量を改善してみたので、今度生育を見に来てほしい」といった声がありました。

農業改良普及課は、今後もJA等関係機関と連携し、ピーマンの生産安定に向けて支援をしていきます。

### 土佐市園芸産地の生産基盤強化に向けて ～香南市関係機関との意見交換会の実施～



10月21日、香南市役所で土佐市園芸産地の生産基盤強化に向けた、土佐市、香南市、JAの意見交換会を開催し、関係者12名が参加しました。

農業改良普及課は、ハウス整備にあたり国事業を多く活用している香南市との意見交換会の企画立案と進行、調整等を行いました。

当日は、新規就農者のサポート体制、研修用ハウスの運営、園芸用ハウス整備の支援体制のあり方、関係機関の連携体制等、幅広いテーマについて活発な意見交換が行われました。

農業改良普及課は、今後もJA等関係機関と連携し、園芸産地の生産基盤強化や新規就農者のサポート体制の充実に取り組んでいきます。

### 園芸用ハウス整備の低コスト化の推進 ～低コストモデルハウス視察研修の開催～



10月21日、令和4・5年度に整備された低コストモデルハウスの視察研修を開催し、生産者12名が参加しました。

農業改良普及課は、研修会の企画立案、モデルハウスの施工業者及び生産者との調整等を行いました。

参加者からは、「ハウス本体に重点を置いた視察はこれが初めてで、業者からも直接説明を聞くことができて勉強になった」、「今後のハウス整備を検討していたので参加したが、本当に必要な設備とコストのバランスについて改めて検討したい」という声がありました。

農業改良普及課は、今後もJA等関係機関と連携し、園芸産地の生産基盤強化に向けて支援をしていきます。

ユリの需要を高めるために  
～高石保育園で出前授業を実施～



11月7日、金子生花店や土佐市役所、JAの関係者と共に、高石保育園の年長児13人へユリを中心とした花育活動を行いました。

子どもたちはフラワーアレンジメントを通じて、高石地区がユリの産地であることや花の美しさ、触れる楽しさを学んだことで、「家で家族にユリの話をする」と話していました。

農業改良普及課は、地域で栽培されている花への関心や購買意欲が高まることを目指して、保護者の方にも高知県で栽培される代表的な花を知っていただくためのリーフレットを配付しました。

土佐市では、保育園等と連携した花育活動は、今回が初めてとなりましたが、保育園からの評価も高く、土佐市役所からも継続して行いたいとの声もありました。農業改良普及課は、土佐市での継続した花育活動となるよう支援していきます。

担い手確保に向けて  
～土佐市産地ツアーを開催～



11月16日、土佐市役所、JA、農業改良普及課が企画して、JA宇佐集出荷場及びピーマンの指導農業士のほ場見学を行う土佐市産地ツアーを開催し、就農希望者等3組4人が参加しました。

農業改良普及課は、土佐市での就農までの流れや就農支援体制、支援制度等を紹介しました。

参加者からは、指導農業士に具体的な研修の内容について多く質問があり、「雇用就農した後に独立したい」との声がありました。

農業改良普及課は、今後も関係機関と連携して、担い手確保に向けて取り組んでいきます。